



学校だより

令和7年度5月号
令和7年5月13日(火)
校長 小澤 秋仁

<http://www.kiyose.ed.jp/kiyosetyuugakkou/index.html>



5月の連休が終わり・・・

副校長 神 美帆

ゴールデンウィークという連休が終わり、4月からの疲れは解消できましたか？

4月は生活環境が変わり、時の流れを早く感じる日々だったと思います。

特に新一年生は、慣れ親しんだ小学校から大きく変わり、初めてのことはばかりで、戸惑いも多かったことでしょう。新二年生は、クラス替えにドキドキした始業式。後輩が入学してくる喜びとともに、先輩としての自覚が芽生えてきたことでしょう。新三年生、受験生と言われる日々が始まりましたね。すべてが今年最後、と言われる出来事が待っています。自分自身と向き合う日々でもありますね。

さて連休明け、運動会に向けての練習が本格化してきます。

19日からは体育着登校になります。

運動が苦手と思っている人も、自分のベストを尽くしてほしいと思います。

人生の中で、苦手な事、嫌なことはたくさんあります。しかし、自分のベストを尽くして取り組んでいる人は、みんなに勇気を与えている、そして応援したくなるものです。

運動が得意な人も、やはり自分の最高記録をぬりかえてほしいと思います。ゴールに向かって、全力で走りぬげる姿に感動し、ぐんぐん加速していく姿にあこがれてしまうものです。

皆さんが大人になったとき、何を思い出すか、一生懸命取り組んだことほど、鮮明に思い出すものです。苦勞したけど、今となっては良い思い出と。

運動会は、一人ひとりの取組も大事ですが、集団での取組も重要です。特に大縄跳び。縄に引っかからずに長く飛び続けるには、どうしたら良いか？クラスの協力、作戦が必要ですね。

学校生活で得られる最も重要なことは、集団で取り組むこと。これは学生だからこそ、仲間がいるからこそ、取り組むことができるのです。

さあ、今年はどんなドラマが待ち受けているのか、皆さんの活躍を楽しみにしています！

保護者の皆さま

5月31日(土)に運動会を開催いたします。

以前、Home&Schoolで運動会のご案内を配信しましたが、開会式の開始時刻は8:50を予定しています。

皆様の参観をお待ちしています。



清瀬中学校 コミュニティ・スクール始まる

令和7年度より、清瀬市立清瀬中学校は、コミュニティ・スクールとなります。CSとは、学校と地域が力を合わせることで、互いに信頼し合い、それぞれの立場で主体的に地域の子どもたちの成長を支えていく仕組みです。CSには、「学校運営協議会」を設置し、教育委員会から任命された保護者や地域の方々が一定の権限と責任をもって学校運営に参画します。本校では学校運営協議会の委員の皆様を“CS 委員”と呼んでおります。また、CS 委員会と学校支援本部と連携していただくことで、学校運営方針や委員の意見の意図を理解し、具現化のお手伝いなどを進めてもらいます。地域の皆様にお力添えいただき、清瀬の宝である生徒たちを共に育てて参ります。



4月18日中心となって動いてくださるコミュニティ・スクール委員の皆様にお集まりいただきました。学校経営方針、特色ある教育について説明した後、委員の皆様と共に、より効果的に、より深化させ清瀬中の生徒をどのように育てていくかを議論しました。

自分の考えを伝える力

今年度清瀬中は、特色ある教育として、“自分の考えを伝える力の育成”を目指しています。ペアワークやグループワークにおける話し合い活動やグループ討議や討論、さらにはプレゼンテーションを通して、伝える力の養成をしていきます。特に討議や討論は、教科の特徴から、設定が難しい場合もある



ので、道徳や、総合的な学習の時間では積極的に取り入れていく計画です。道徳の教材として、どちらが正解なのであろうと葛藤してしまうような題材、「モラルジレンマ」について、取り組んでいきます。早速、1年生と2年生と道徳にて、葛藤している姿を観ることができました。



プレゼンテーション力は、主に総合的な学習の時間で培うように計画していますが、委員会活動や集会行事でもその力を養っていきます。



生徒総会

生徒会本部を中心に、学級・生活・美化・図書・放送・保健給食の6つの専門委員会が清瀬中を動かしています。各委員会で前期の活動方針を話し合い、



生徒総会に向けて議案書を作成しました。活動方針や、活動の内容について、疑問点がないか、生徒総会に向けて、クラスで討議しました。クラスで出された意見や質問について、5月9日の生徒総会本番で、質疑応答が交わされました。自分の考えを伝える力を鍛えていきます。



イカの解剖

1日1組では、理科でイカの解剖を行いました。外套膜を開き、各部位の説明をしました。その後、醤油をピペットで口から注入すると、消化管を移動することが観察できました。続いて、眼から水晶



体を取り出し、字が拡大して見えることを観察しました。

